

住民と行政が連携して、「子供達が安心して遊べる吸川」をつくる目的で設立しました。

事務局 ホームページ e-mail  
 岩手県一関市真柴字宮沢 61-7  
<http://www.iwateiwai.com/suikawa/>  
[suikawa@iwateiwai.com](mailto:suikawa@iwateiwai.com)

※1月24日 定期総会を開催しました。(真滝15区会館)



平成26年度の活動報告、収支決算及び監査報告、平成27年度の事業計画、収支予算が審議されて承認されました。その後、役員改選が行われて、新役員が下記の通りに承認されました。

新役員名簿【任期は、平成27・28年度】

No.	役職	氏名	所属	区分
1	会長	佐藤 忠士	真滝15区	
2	副会長	鈴木 勲	真滝15区	上流
3	副会長	佐々木 良勝	一関8区	中流
4	副会長	佐藤 幸夫	三関4区	下流
5	事務局長	平澤 和則	一関12区	
6	常任幹事	菅原 功	台東民区	新山川
7	常任幹事	小岩 保雄	一関20区	沢川
8	幹事	大野 恒	真滝15区	上流
9	幹事	石川 俊治	真滝15区	上流
10	幹事	岩渕 式男	真滝15区	上流
11	幹事	佐藤 好	一関6区	中流
12	幹事	清水 久昭	一関7区	中流
13	幹事	木村 東和夫	一関8区	中流
14	幹事	斉藤 祥三	高崎民区	中流
15	幹事	武田 ユキ子	一関17区	下流
16	幹事	金野 重夫	三関4区	下流
17	幹事	高橋 平	一関17区	下流
18	幹事	小野寺 保	一関17区	下流
19	幹事	金野 忠	真滝13区	新山川
20	幹事	川口 征雄	一関20区	沢川
21	監事	千葉 壮	真滝15区	
22	監事	豊村 富司	一関7区	
23	顧問	福田 寿郎	真滝13区	

5月20日「ヤゴ救出作戦」を、南小学校で開催しました。

【詳細は、<http://http://rika.yochisha.keio.ac.jp/yago/home.htm>】

冬から春にかけてのプールは、水が緑色に濁り、まるで自然の池のようになっています。このような環境を生物たちが放っておくはずはなく、**プールは、ヤゴをはじめ様々な水生昆虫の天国**になっています。しかしこれらの生物は、プール掃除の時に全て流されてしまう運命にあります。よって、その前に一斉に採集し、校内にある「オタマ池」に放す活動を、幼稚園では4年生で行っています。題して「**ヤゴ救出作戦**」。**【慶応幼稚園の場合】**



南小学校さん側のプール清掃日程との兼ね合いで、急遽20日に開催する事になり連絡が広く行き届かなかった事務局の勝手をお詫びします。(反省)

又、以前一関小学校で行った時には沢山救出できた「赤トンボのヤゴ」は、今年の南小プールには一匹もいませんでした。昨今、赤トンボやミツバチの減少が各地で報告されていますので追加調査が必要と感じました。プールにヤゴがいなかった為に急遽移動して観察した「すいすい公園」には



水生生物が沢山生息していて児童達は大はしゃぎ。大人も一緒に楽しい一時を過ごしました。但し捕れたヤゴの大半はヤンマ型とイトトンボ型でアカトンボ型は僅少でした。

岩手日日掲載記事(5/22)



### ヤゴいっぱい

#### 吸川で水生生物捕獲

一関市の吸川をきれいにする会(佐藤忠士会長)は20日、同市南町の南小学校周辺で「ヤゴ救出作戦」を展開した。児童らがヤゴなど水生生物を捕まえ、水辺の生態系に関心を深めた。

同日捕まえたヤゴは、トンボに羽化するまで同クラブの児童が育てる。

吸川でヤゴなどを捕まえる南小の児童

会員10人と、同校の児童クラブ「ひまわりクラブ」の約30人が参加した。児童は網やバケツを持ち、同校プールや吸川に繰り出し、水生生物を探した。ヤゴのほか、ザリガニやアメンボなどを捕まえては会員に見せ、種類や名前、生態などを学んだ。

小原美羽さん(4年)は「ヤゴを捕まえることができてうれしい。みんなで大切に育てたい」と笑顔。同会の鈴木勲副会長は「(川に入った)子供たちの表情が生き生きしていた。自然に触れてもらういい機会なので、今後も続けたい」と話していた。